

★このチラシは、家庭・社会・商業各科、生徒指導担当ほか、多くの先生方にご覧願います★

フムフム...



基礎的な消費者問題から食、環境、情報など、幅広い消費者問題への関心を深め、授業などで消費者教育を実践するヒントとして、消費者教育教員研修を開催します。

## 平成30年度 消費者教育教員研修のお知らせ

- 1 対 象 県内の小学校、中学校、高等学校、中等教育学校、特別支援学校の教員、関係する行政機関の職員
- 2 主 催 等 神奈川県内の学校における消費者教育推進協議会（共催：神奈川県金融広報委員会）
- 3 申 込 先着順に受け付けます。  
県HP（「つながる・かながわ消費者教育」→「教員研修」）またはFAXでお申込みください。  
受講票は6月初旬頃から順次、FAXでお送りします。  
※5年次研修など「基本研修（選択研修講座）」として受講する場合は、県立総合教育センターHPからの申込です。
- 4 注意事項 ①講座開始の5分前からガイダンスを始めますのでそれまでに受付をお済ませください。  
②会場や時間に変更になる可能性もあります。県HPで必ず前日迄にご確認ください。  
③県立総合教育センターへ基本研修としてお申込み済の場合、再度の申込は不要です。  
④研修会場へは公共交通機関をご利用ください。（配慮が必要な場合は事前にご連絡願います。）  
⑤原則、研修施設・会場内での食事はできませんので、昼食場所にご注意ください。

### ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆ 【 日 程 表 】 ◆◆◆◆◆◆◆◆◆◆

- 1 **金融** 7月27日（金） ①受付 9:10～／ガイダンス 9:25～／講義 9:30～12:00  
②受付 13:10～／ガイダンス 13:25～／講義 13:30～16:00  
※①と②は同一内容です。重複しての受講はできません。

【定員各20名】 場所：日本銀行横浜支店（みなとみらい線日本大通り駅徒歩3分。横浜市中区日本大通20-1）

時間	テーマ	講師等	内 容
9:30～ 12:00	①見学・講義「日本銀行の業務内容と最近の金融経済動向等について」	日本銀行横浜支店	日本銀行横浜支店の見学や銀行券の偽造防止技術の紹介等を通して、日本銀行の役割や業務内容に関する理解を深めます。また、最近の金融経済動向等に関する講義も予定しています。
13:30～ 16:00	②見学・講義「日本銀行の業務内容と最近の金融経済動向等について」		

- 2 **環境** 7月31日（火） ①受付 9:10～／ガイダンス 9:25～／講義 9:30～12:00  
②受付 13:10～／ガイダンス 13:25～／講義 13:30～16:00  
※①と②は同一内容です。重複しての受講はできません。

【定員各20名】 場所：Tsunashimaサステナブル・スマートタウン内「スイソテラス」（東急東横線綱島駅徒歩12分。横浜市港北区綱島東4-3-9）

時間	テーマ	講師等	内 容
9:30～ 12:00	①見学・講義「水素社会と私たちの暮らし」	JXTGエネルギー株式会社	持続可能なまちづくりをめざして建設された「Tsunashimaサステナブル・スマートタウン」内にある水素ステーションおよびショールームの見学と、水素エネルギーがつかえる未来社会について学びます。
13:30～ 16:00	②見学・講義「水素社会と私たちの暮らし」		

※設備部分の見学を含むため、スカート、ハイヒールを着用しての受講はできません。

- 3 **消費者市民社会** 8月2日（木）受付 12:20～／ガイダンス 12:40～／講義 12:45～17:00

【定員40名】 場所：かながわ県民センター13階 消費生活課研修室（横浜駅徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2）

時間	テーマ	講師等	内 容
12:45～ 14:45	①講義・演習「ファッションの裏側、知っていますか？」	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会	①普段何気なく着ている服はどのようにして作られ、処分され、そこにはどのような問題が潜んでいるのでしょうか。実際に学校で行った授業の結果やSDGs「ゴール12「つくる責任つかう責任」に関する取組みを踏まえて解説し、理解を深めます。
15:00～ 17:00	②講義・演習「身近な商品から持続可能な社会を考える」	特定非営利活動法人開発教育協会	②身近な商品を題材に、私たちの生活は世界の多くの人々とつながっていることを知り、SDGsの達成のための持続可能な社会づくりについて考察します。

4 **法律・消費者被害／情報** 8月7日(火) 受付 12:20～／がたんす 12:40～／講義 12:45～17:00

【定員40名】 場所: かながわ県民センター13階 消費生活課研修室(横浜駅徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

時間	テーマ	講師等	内容
12:45～14:45	①講義「若者に多い消費者被害とその救済について」	明治学院大学 教授 角田真理子	①成年年齢引下げに伴い、若者が悪質商法の被害に遭うケースが増えることが懸念されています。若者が消費者被害に遭った実際の事例と対処法を解説するとともに、消費者を救済するための制度等についても紹介し、理解を深めます。 ②子どもたちのスマートフォン利用状況やトラブルの実態から、子どもの人生を守るためのフィルタリング活用方法について、グループ討議なども行いながら考えます。
15:00～17:00	②講義・演習「スマホにひそむ危険」	デジタルアーツ株式会社	

5 **環境／製品安全** 8月9日(木) 受付 12:20～／がたんす 12:40～／講義 12:45～17:00

【定員40名】 場所: かながわ県民センター13階 消費生活課研修室(横浜駅徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

時間	テーマ	講師等	内容
12:45～14:45	①講義・演習「世界の森林の現状と私たちの暮らし」	公益財団法人世界自然保護基金ジャパン (WWF ジャパン)	①くらしを便利に、豊かにしてくれる紙製品や植物油。その一方で、生産地の森林が失われていく現実があります。現地の森の映像を見ながら、講義と演習で消費者の立場で環境のためにできることを考えます。 ②家の中の事故で亡くなる方の数は交通事故の3.6倍。実は家の中にも様々な危険が潜んでいます。家の中の事故事例と未然防止の方法、安全な製品を作るための事業者の取組みについて解説し、家の中での安全なくらしについて考えます。
15:00～17:00	②講義「家の中の安全を考えよう」	株式会社LIXIL	

6 **法律・消費者被害／情報** 8月13日(月) 受付 12:20～／がたんす 12:40～／講義 12:45～17:00

【定員40名】 場所: かながわ県民センター13階 消費生活課研修室(横浜駅徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

時間	テーマ	講師等	内容
12:45～14:45	①講義「知っているようで意外と知らない契約の基本」	元 国士舘大学教授 山口康夫	①事業者と消費者を結びつける基本となる「契約」。成年年齢引下げにより一層求められる、契約に関する知識を子どもたちに明快かつ具体的な手法で伝える方法を学びます。 ②インターネットの発達により、子どもたちは商品を買うだけでなく、簡単に売ることまでできるようになりました。より多様化するネット社会のトラブルについて実際の事例を踏まえつつ解説し、理解を深めます。
15:00～17:00	②講義「子どもたちのインターネットによる商品売買とトラブル」	一般社団法人ECネットワーク 理事 原田由里	

7 **金融** 8月16日(木) 受付 12:20～／がたんす 12:40～／講義 12:45～17:00

【定員40名】 場所: かながわ県民センター13階 消費生活課研修室(横浜駅徒歩5分。横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2)

時間	テーマ	講師等	内容
12:45～14:45	①講義・演習「楽しく学ぼう！金融教育の現場から実践報告」	県立麻生総合高等学校 教諭 岩村 夏樹	①証券会社から教育の現場へと転職した講師が「金融を教える」のではなく「金融で教える」スタンスを大切にしながら取り組んできた、新しい授業の形について学びます。 ②契約や取引のルール、消費者トラブルの回避法などをしっかり教え、子どもたちを「ひとり立ち」に導くことの必要性が、成年年齢が引き下げられることを背景に、より高まっています。この「巣立ち教育」について教材を紹介しながら解説し、理解を深めます。
15:00～17:00	②講義「『巣立ち教育』の必要性」	金融広報中央委員会	

8 **食の安全・安心** 8月20日(月) 受付 12:50～／がたんす 13:10～／講義 13:15～16:10

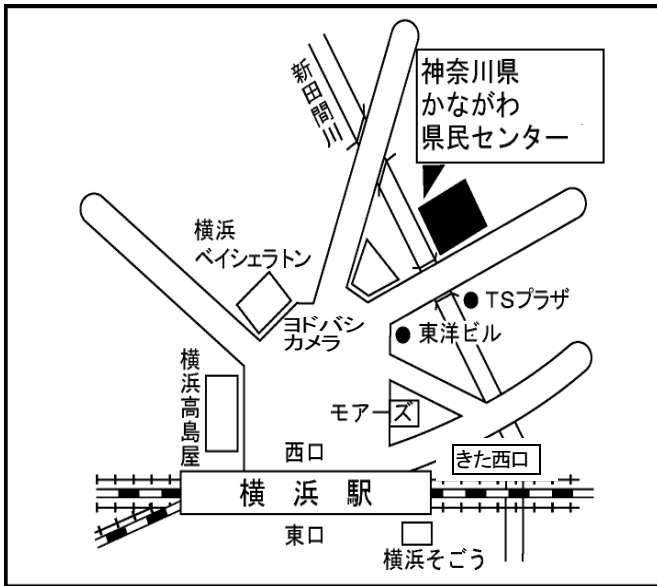
【定員40名】 場所: 味の素株式会社 川崎工場(川崎市川崎区鈴木町3-4)

時間	テーマ	講師等	内容
13:15～16:10	見学・講義「企業での食の安全・安心の取組み」	味の素株式会社 川崎工場	味の素株式会社川崎工場での製品製造の様子の見学と、消費者が安全・安心な食生活を実現するために企業が商品の製造段階で取り組んでいる品質管理の仕組みについての解説を通して理解を深めます。

## 【各会場の案内図】

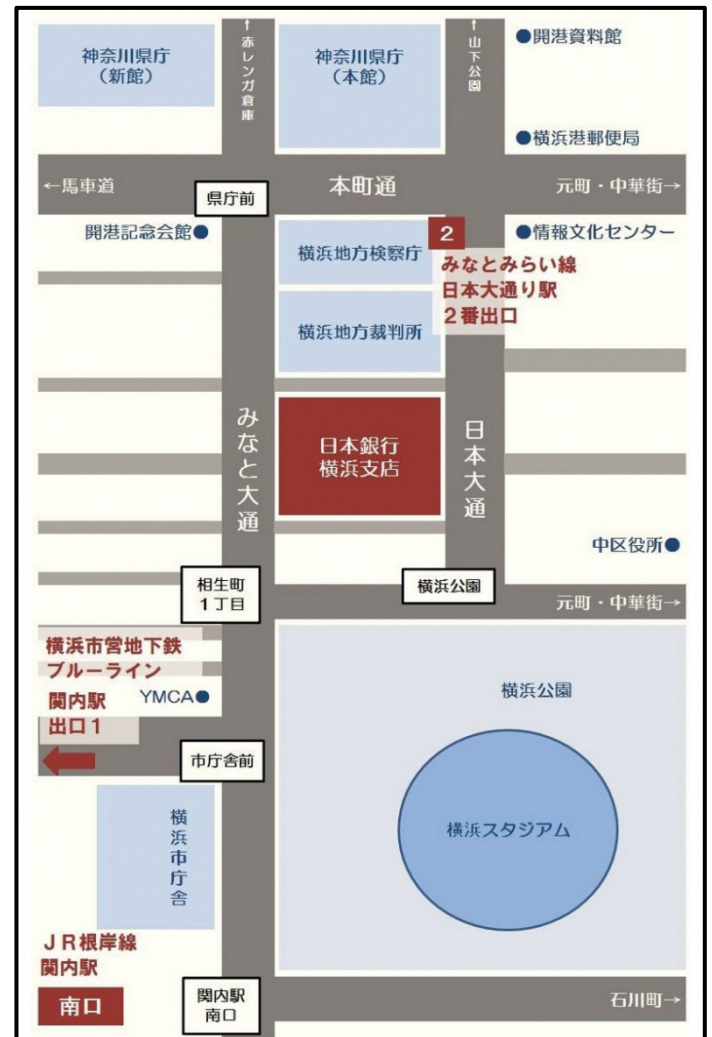
※ 7月31日(火) **環境** の地図等交通案内は、受講決定時に送付します。

### ● かながわ県民センター



「横浜駅」きた西口 または西口から徒歩5分

### ● 日本銀行横浜支店

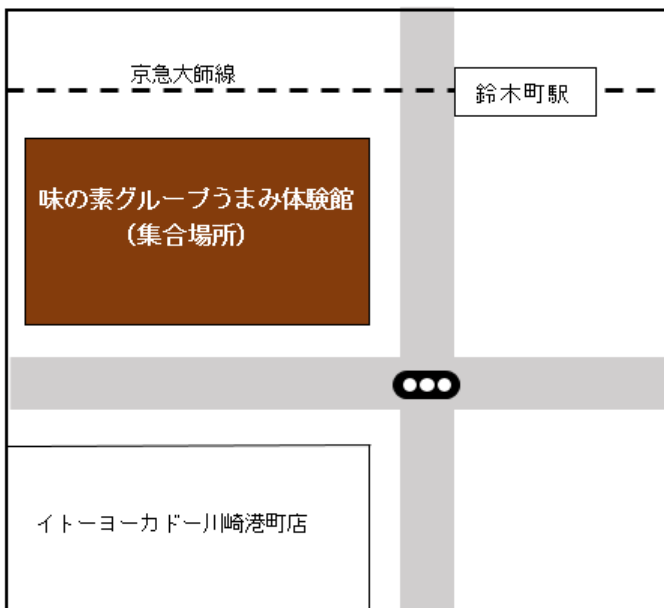


みなとみらい線「日本大通り駅」2番出口から徒歩3分

JR京浜東北・根岸線「関内駅」南口から徒歩7分

横浜市営地下鉄ブルーライン「関内駅」出口1から徒歩8分

### ● 味の素株式会社 川崎工場



京急大師線「鈴木町駅」から徒歩1分

### 【消費者教育 お役立ち情報】

つながる・かながわ消費者教育  
 —かながわ消費者教育サポートサイト—  
[つながるかながわ 検索](http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0207/edu/)  
<http://www.pref.kanagawa.jp/osirase/0207/edu/>

[神奈川県消費生活課 検索](http://www.pref.kanagawa.jp/div/0207/)  
<http://www.pref.kanagawa.jp/div/0207/>

神奈川県金融広報委員会  
[知るぼると神奈川 検索](http://kanagawa-kinkouji.jp/)  
<http://kanagawa-kinkouji.jp/>



金融広報中央委員会「知るぼると」  
 キャラクター 矢口百太



神奈川県消費生活キャラクター  
 ニャン吉

HP **つながる・かながわ消費者教育** または、この用紙に記入のうえ FAX でお申込みください。

送付先：神奈川県 暮らし安全防災局 暮らし安全部 消費生活課 行（※送り状は不要です）

**FAX 045-312-3506**（先着順に受け付けます）



6月初旬頃から受講の可否を「受講票」で順次、FAXします。  
 （県立総合教育センター「基本研修（選択講座）」として受講する方を除く）

「消費者教育教員研修」受講について、次のとおり申込みます。（県立総合教育センターから受講決定を受けた方は申込み不要）

申込日：平成 30 年 月 日 **平成 30 年度消費者教育教員研修参加【申込書】**

※希望の日の空欄に○印を記入してください。複数選択可。（「1 金融」、「2 環境」は①、②のどちらか一つ）

No	1	2	3	4	5	6	7	8
受講希望日※	金融	環境	消費者市民社会	法律・消費者被害／情報	環境／製品安全	法律・消費者被害／情報	金融	食の安全・安心
	7月27日（金）	7月31日（火）	8月2日（木）	8月7日（火）	8月9日（木）	8月13日（月）	8月16日（木）	8月20日（月）
	日本銀行 横浜支店	綱島駅下車 スインテラス	かながわ県民センター13階	かながわ県民センター13階	かながわ県民センター13階	かながわ県民センター13階	かながわ県民センター13階	味の素 川崎工場
	① ②	① ②						
該当項目に ☑点	校種等： <input type="checkbox"/> 小学校 <input type="checkbox"/> 中学校 <input type="checkbox"/> 高等学校 <input type="checkbox"/> 中等教育学校 <input type="checkbox"/> 特別支援学校 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
	担当教科： <input type="checkbox"/> 家庭科 <input type="checkbox"/> 社会科 <input type="checkbox"/> 生活科 <input type="checkbox"/> 商業科 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
	担当分掌： <input type="checkbox"/> 生徒指導 <input type="checkbox"/> その他（ ）							
申込者所属等連絡先	学校名等							
	学校等（勤務先）				電話：（ ） — FAX：（ ） —			
	※交通機関の事故等の場合に必要になりますので、連絡できる番号をお間違えなく必ずご記入ください。							
氏名	フリガナ				受講の動機（最も近いものを2つまで選び、☑をつけてください） <input type="checkbox"/> ①授業のため <input type="checkbox"/> ②授業以外の教育活動のため <input type="checkbox"/> ③消費者問題への関心 <input type="checkbox"/> ④自己啓発のため <input type="checkbox"/> ⑤テーマへの関心 <input type="checkbox"/> ⑥講師への関心 <input type="checkbox"/> ⑦その他（ ）			
	緊急用電話（携帯等）（ ） —							

問合せ先：消費生活課消費者教育推進グループ

〒221-0835 横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2 かながわ県民センター6階  
 電話 045-312-1121（代表）内線2641